

2022年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査

調査媒体：水質（pg/L）

地方公共団体：秋田県

調査地点：八郎湖

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	85	※5	※13
[1-1] モノクロロビフェニル類	nd	0.3	0.7
[1-2] ジクロロビフェニル類	7.3	0.6	1.6
[1-3] トリクロロビフェニル類	5.5	0.8	2.4
[1-4] テトラクロロビフェニル類	14	1	3
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（#77）	tr(0.4)	0.3	0.8
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル（#81）	nd	0.3	0.8
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	31	0.4	0.9
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（#105）	2.1	0.4	0.9
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#114）	nd	0.4	0.9
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#118）	5.7	0.4	0.9
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#123）	nd	0.4	0.9
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#126）	nd	0.4	0.9
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	23	0.5	1.5
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#156）	tr(0.7)	0.4	1.0
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#157）	nd	0.4	1.0
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#167）	nd	0.4	1.0
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#169）	nd	0.4	1.0
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	3.8	0.5	1.3
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル（#170）	tr(0.8)	0.5	1.3
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#180）	1.6	0.5	1.3
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#189）	nd	0.5	1.3
[1-8] オクタクロロビフェニル類	nd	0.3	0.8
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.2	0.6
[1-10] デカクロロビフェニル	0.7	0.2	0.6
[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）	5.0	0.3	0.8
[11-1] α -HCH	160	0.5	1.2
[11-2] β -HCH	540	0.2	0.6
[11-3] γ -HCH（別名：リンデン）	26	0.3	0.8
[11-4] δ -HCH	26	0.7	1.8
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類（臭素数が4から10までのもの）	96	※15	※39
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	tr(3)	2	6
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル（#47）	tr(3)	2	6
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	tr(1.1)	0.9	2.4
[14-2-1] 2,2',4,4',5'-ペンタブロモジフェニルエーテル（#99）	tr(1.1)	0.9	2.4
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	nd	1	3
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#153）	nd	1	3
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#154）	nd	1	3
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	nd	3	8
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#175）及び[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#183）の合計値	nd	3	8
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	nd	0.8	2.0
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	tr(9)	4	10
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	83	3	8
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）	250	30	80
[16] ペルフルオロオクタナ酸（PFOA）	2,100	30	90
[17] ペンタクロロベンゼン	4.0	0.2	0.5
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン類	nd	※1,200	※2,800
[19-1] α -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	nd	200	600
[19-2] β -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	nd	200	500
[19-3] γ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	nd	300	600
[19-4] δ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	nd	300	700
[19-5] ϵ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	nd	200	400
[21] ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン	nd	40	100
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	tr(900)	※900	※2,700
[23-1] 塩素化デカン類	tr(200)	100	300
[23-2] 塩素化ウンデカン類	tr(400)	300	900
[23-3] 塩素化ドデカン類	nd	300	900
[23-4] 塩素化トリデカン類	tr(300)	200	600
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸（PFHxS）	tr(60)	30	70

(注1) tr：検出下限以上定量下限未満

(注2) nd：不検出

(注3) ※：それぞれの同族体ごと、各調査対象物質ごと又は同一アルキル鎖長ごとの合計値